

当院では以下の研究を実施しております。

この研究は、通常の診療で得られた診療記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

新規大腸ステントを用いた内視鏡的大腸ステント治療における成績と長期予後

1. 研究の対象

2017年9月1日～2026年2月28日までに東京西徳洲会病院で内視鏡的大腸ステント(HANARO STENT)留置治療を受けた/受ける患者さま。

2. 研究目的・方法

大腸癌による大腸閉塞に対し内視鏡的大腸ステント(HANARO STENT)治療を施行した患者さまにおいて治療成績、長期予後につき検討し、本大腸ステントの有用性、安全性を明らかにすることです。

研究期間：施設院長許可後 ～ 2029年2月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

以下の臨床情報を診療録より取得します。

年齢、性別、原疾患(大腸癌の部位、転移等)、検査結果(内視鏡処置内容)、閉塞の有無等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

医療法人徳洲会 東京西徳洲会病院 消化器センター

山本龍一（研究責任者）

〒196-0003 東京都昭島市松原町 3-1-1

TEL:042-500-4433 FAX:042-500-4434

(2025年2月5日作成)